

中京大学大学院総合政策学専攻主催 公開シンポジウム

新時代の日米関係を問う
—沖縄・自衛隊そして安保の今後—

世界的にテロや内戦が頻発し、国際社会は今、危機的状況にある。北朝鮮・中国・ロシアなどの動向は不透明であり、トランプ新大統領の政策にも不安がある。一方で沖縄問題に出口は見え、自衛隊の活動はどこまで拡大するのか議論が深まらない。日本の元政府の防衛政策担当者、ジャーナリスト、ワシントンに詳しい法律家により、日米関係の今後、そして日本の外交安保政策はどうあるべきなのか徹底討論する。

パネリスト

柳沢協二（元内閣官房副長官補）
屋良朝博（元沖縄タイムス編集委員）
半田滋（東京新聞論説委員兼編集委員）
猿田佐世（弁護士・新外交イニシアチブ事務局長）

コーディネーター

佐道明広（中京大学教授）

日時

2017年3月10日（金）
13：00～16：15
（12：30 開場）

会場

中京大学名古屋キャンパス図書館・学術棟（1号館）3階 「清明ホール」
最寄駅：名古屋市営地下鉄「八事駅」（「鶴舞線」あるいは「名城線」）
〒466-8666 愛知県名古屋市昭和区八事本町101-2
地図：<http://www.chukyo-u.ac.jp/information/access/h1.html>

※このシンポジウムは一般公開です。お問い合わせは中京大学学事課

TEL:052 (835) 7180 E-mail: amsd@mecl.chukyo-u.ac.jp